

算 数

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年 (調査冊数)
番号	名称	略称			
2	東京書籍	東 書 ◆	算数 1 1 2 ・ 1 1 3 2 1 2 ・ 2 1 3 3 1 2 ・ 3 1 3 4 1 2 ・ 4 1 3 5 1 2 ・ 5 1 3 6 1 2	B 5 ※ 112のみ A 4 1,580	令和5年 (59冊)
4	大日本図書	大日本 ◆	算数 1 1 4 ・ 1 1 5 2 1 4 3 1 4 4 1 4 5 1 4 6 1 4	B 5 ※ 114のみ A 4 1,565	
11	学校図書	学 図 ◆	算数 1 1 6 ・ 1 1 7 2 1 6 ・ 2 1 7 3 1 6 ・ 3 1 7 4 1 6 ・ 4 1 7 5 1 6 ・ 5 1 7 6 1 6 ・ 6 1 7	A B 1,890	
17	教育出版	教 出 ◆	算数 1 1 8 2 1 8 ・ 2 1 9 3 1 8 ・ 3 1 9 4 1 8 ・ 4 1 9 5 1 8 6 1 8	B 5 1,750	
61	新興出版社 啓林館	啓林館 ◆	算数 1 2 0 ・ 1 2 1 2 2 0 ・ 2 2 1 3 2 0 ・ 3 2 1 4 2 0 ・ 4 2 1 5 2 0 6 2 0	B 5 ※ 120のみ A 4 1,610	
116	日本 文教出版	日 文 ◆	算数 1 2 2 ・ 1 2 3 2 2 2 ・ 2 2 3 3 2 2 ・ 3 2 3 4 2 2 ・ 4 2 3 5 2 2 6 2 2	B 5 1,806	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」(学校教育法第34条第2項に規定する教材)の発行予定があることを示しています。

小学部 算数(聴覚障害特別支援学校)

	発行者	東書	大日本	学図	教出	啓林館	日文
内 容	聴覚障害のある児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①視覚的な方法等を活用して、作業や体験等の学習活動が工夫できるもの	☆☆☆☆ 34箇所 ①6年「対称な図形」では、巻末の図形を切り取り、実際に二つ折りにして線対称な図形の特徴を調べる活動がある。(P10)	☆☆☆☆ 32箇所 ①4年「面積」では、実際に新聞紙を使って1㎡をつくる活動がある。(P199)	☆☆☆☆ 36箇所 ①1年下「くらべてみよう」では、テープを使って実際に身の回りの物の長さ比べをする活動がある。(P33)	☆☆☆☆ 34箇所 ①2年下「半分に分けよう」では、実際に折り紙を半分に切り、同じ大きさになるか確かめる活動がある。(P93)	☆☆☆☆ 36箇所 ①5年「円と正多角形」では、実際に紙を折ったり切ったりして、多角形を作る活動がある。(P194)	☆☆☆☆ 32箇所 ①3年下「重さ」では、様々な道具を使って、身の回りにあるボールペンや消しゴムなどの重さを実際に量る活動がある。(P38)
	聴覚障害への配慮を要する内容等について ①言葉や音を聞き取る活動があり、作業や体験等の学習活動に困難が想定されるもの	★★★ 2箇所 ①1年①「ななまつくりとかず」では、子供同士で数唱し合う活動があり、困難がある。(P33)	★★★★ 4箇所 ①4年「直方体と立方体」では、子供同士が会話をしながら隠されている箱の形を当てる活動があり、困難がある。(P250)	★★ 1箇所 ①5年上「倍数と約数」では、たたいた手の音を聞き取って倍数や公倍数について考える活動があり、困難がある。(P60-63)	★★★★ 4箇所 ①5年「単位量あたりの大きさ」では、雷が光ってから音が聞こえるまでの時間で、距離を計算する活動があり、困難がある。(P292)	★★★ 2箇所 ①1年すたあとぶつく「かざとすうじ」では、タンバリンをたたいた数を聞き取り、同じ数を表すカードを選ぶ活動があり、困難がある。(P19)	★★★★ 4箇所 ①3年上「時間の計算と短い時間」では、手をたいて1秒間を感じる活動があり、困難がある。(P44)
構成上の工夫	本文の文字の大きさ	1年最初 18ポイント 6年最後 11ポイント	1年最初 19ポイント 6年最後 13ポイント	1年最初 20ポイント 6年最後 11ポイント	1年最初 16ポイント 6年最後 11ポイント	1年最初 19ポイント 6年最後 13ポイント	1年最初 16ポイント 6年最後 11ポイント
	1ページの基本的な文字数	1年最初 19文字×4行 6年最後 32文字×11行	1年最初 18文字×4行 6年最後 25文字×14行	1年最初 19文字×9行 6年最後 31文字×14行	1年最初 19文字×14行 6年最後 29文字×21行	1年最初 14文字×2行 6年最後 24文字×15行	1年最初 21文字×3行 6年最後 29文字×22行
	欄外の文字の大きさ	1年 13ポイント 6年 9ポイント	1年 14ポイント 6年 9.5ポイント	1年 13ポイント 6年 9ポイント	1年 11ポイント 6年 9ポイント	1年 13ポイント 6年 10ポイント	1年 12ポイント 6年 9ポイント
	ふりがな	初出有	初出有	初出有	初出有	初出有	初出有
	障害の状態に応じた事項、その他 ①聴覚の障害を補えるように、写真、図表等で視覚的に説明しているもの ②学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されたもの	①5年下「平均」では、「ならず」ことの意味を写真で示している。(P18) ②4年上「わり算の筆算(1)」では、筆算の方法を筆算と文章により枠囲みで示してある。(P41)	①6年「円の面積」では、円の面積の求め方をイラストで示している。(P49) ②2年「長さのたんい」では、用語等の説明を太い青枠、問題を解くための考え方を太い赤枠でそれぞれ示してある。(P54-55)	①2年下「かけ算(3)」では、かけ算の仕組みをブロックのイラストで示している。(P41-42) ②3年上「かけ算」では、学習のポイントが、太字と枠囲みで示してある。(P17)	①2年上「たし算」では、繰り上がりの仕組みをブロックのイラストで示している。(P24-25) ②6年「対称な図形」では、学習のポイントが図、文字でまとめられ、背景色を付けた枠で示してある。(P40-P41)	①3年下「1けたをかけるかけ算の筆算」では、何十・何百のかけ算の計算の仕方を、10円玉、100円玉のイラストで示している。(P23) ②1年「ふえたりへつたり」では、学習のポイントが背景色を付けた枠で示してある。(P7)	①4年下「四角形」では、垂直な直線の書き方を写真で示している。(P8-9) ②2年上「たし算」では、学習のポイントが太字と色付きの枠囲みで示してある。(P23)
参考	防災や自然災害の扱い	あり	あり	あり	あり	あり	あり
	オリンピック・パラリンピックの扱い	あり	あり	あり	あり	なし	あり
	固定的な性別役割分担意識に関する記述等	なし	なし	なし	なし	なし	なし

小学部 算数(肢体不自由・病弱特別支援学校)

発行者		東書	大日本	学図	教出	啓林館	日文
内 容	<p>肢体不自由・病弱の児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について</p> <p>①上肢の操作を伴うものであっても、教材や補助的手段等を活用して、学習活動が工夫できるもの</p> <p>②生活に結び付いた学習活動が示されているもの</p>	<p>☆☆ 31箇所</p> <p>①1年②「なんじなんぶん」では、大きい時計の模型など、代替の手立ての工夫ができる。(P109)</p> <p>②4年下「箱の形の特ちょうを調べよう」では、身の回りにある箱を分類する活動が示してある。(P101)</p>	<p>☆☆☆ 41箇所</p> <p>①1年②「かずしらべ」では、カードを並べる活動で、大きいカードや台紙を使用するなど、代替の手立ての工夫ができる。(P29)</p> <p>②3年「重さを調べよう」では、身近な物の重さをはかる活動が示してある。(P211)</p>	<p>☆☆☆☆ 51箇所</p> <p>①4年下「面積」では、ブロックを使って花壇を作る活動で、扱いやすい大きさの画用紙を使用するなど、代替の手立ての工夫ができる。(P55)</p> <p>②1年下「たすのかな ひくのかな ずにかいてかんがえよう」では身の回りの12を探す活動が示してある。(P71)</p>	<p>☆☆☆☆ 58箇所</p> <p>①3年上「かけ算のきまり」では、おはじきを使った点とりゲームで、的やおはじきを大きくするなど、代替の手立てが工夫できる。(P11)</p> <p>②5年「正多角形と円」では、車いすのタイヤの円周から直径の長さを求める課題が示してある。(P240)</p>	<p>☆☆☆☆ 63箇所</p> <p>①5年「円と正多角形」では、円周を測る活動で、円の紙や台紙を大きくするなど、代替の手立ての工夫ができる。(P200)</p> <p>②2年上「時ごとと時間」では、身の回りの時計を探す活動が示してある。(P33)</p>	<p>☆☆☆☆ 59箇所</p> <p>①2年上「水のかさをはかろう」では、水筒の水を移し替える活動で、補助具が活用できる。(P102)</p> <p>②6年「およその面積と体積」では、身の回りがある物の、およその体積を求める課題が示してある。(P174)</p>
	<p>肢体不自由・病弱への配慮を要する内容等について</p> <p>①上肢の操作を伴うため、学習活動に困難が想定されるもの</p>	<p>★★★★ 53箇所</p> <p>①5年下「多角形と円をくわく調べよう」では、折りたたんだ紙を切る活動に困難がある。(P97)</p>	<p>★★★ 42箇所</p> <p>①4年「垂直、平行と四角形」では、三角定規を二つ使用し作図する活動に困難がある。(P96-97)</p>	<p>★★★★ 54箇所</p> <p>①2年下「はこの形」では、紙を切り取る、貼る、組み立てたりする活動に困難がある。(P103-104)</p>	<p>★★★ 40箇所</p> <p>①6年「対称な図形」では、線対称な図形を作図する活動に困難がある。(P47)</p>	<p>★★★ 45箇所</p> <p>①3年上「時ごとと時間」では、手を叩いたり、挙げたりする活動に困難がある。(P53)</p>	<p>★★★★ 63箇所</p> <p>①1年②「かたちあそび」では、紙に形を写して切り取る活動に困難がある。(P75)</p>
構成上の工夫	本文の文字の大きさ	1年最初 18ポイント 6年最後 11ポイント	1年最初 19ポイント 6年最後 13ポイント	1年最初 20ポイント 6年最後 11ポイント	1年最初 16ポイント 6年最後 11ポイント	1年最初 19ポイント 6年最後 13ポイント	1年最初 16ポイント 6年最後 11ポイント
	1ページの基本的な文字数	1年最初 19文字×4行 6年最後 32文字×11行	1年最初 18文字×4行 6年最後 25文字×14行	1年最初 19文字×9行 6年最後 31文字×14行	1年最初 19文字×14行 6年最後 29文字×21行	1年最初 14文字×2行 6年最後 24文字×15行	1年最初 21文字×3行 6年最後 29文字×22行
	欄外の文字の大きさ	1年 13ポイント 6年 9ポイント	1年 14ポイント 6年 9.5ポイント	1年 13ポイント 6年 9ポイント	1年 11ポイント 6年 9ポイント	1年 13ポイント 6年 10ポイント	1年 12ポイント 6年 9ポイント
	ふりがな	初出有	初出有	初出有	初出有	初出有	初出有
	<p>障害の状態に応じた事項、その他</p> <p>①学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されていたり、各単元等のまとまりが記されていたりするもの</p> <p>②写真、図表等で視覚的に説明されているもの</p>	<p>①2年上から、巻末に「ふりかえりコーナー」として、既習事項がまとめて示してある。</p> <p>②3年下「重さをはかって表そう」では、物の重さを比べている例が写真で示してある。(P31)</p>	<p>①1年②から巻末に、「〇年のふくしゅう」で、一年間の学習のまとめの問題が示してある。</p> <p>②5年「図形の角の大きさ」では、三角形の角の大きさの和を図で示してある。(P25-26)</p>	<p>①1年下から、巻末や巻頭の折り込みページに、「〇年生で見つけた見方・考え方」として、既習事項のポイントが示してある。</p> <p>②6年「円の面積」では、円の面積を求める考え方について、図で示してある。(P132)</p>	<p>①2年上から、単元の終わりに「ふりかえろう」があり、4コマまんがやポイントが示してある。</p> <p>②2年下「図をつかって考えよう」では、文章題の内容をテープ図で示してある。(P88-89)</p>	<p>①2年上から、単元の始まりのページに「これから学習することのめあて」が示してある。</p> <p>②4年上「2けたでわるわり算の筆算」では、10円玉を使って考える例が示してある。(P103)</p>	<p>①2年上から、巻末に「〇年までに学習したこと」として、既習事項のポイントが示してある。</p> <p>②1年①「いくつといくつ」では、文章題の内容をイラストや写真で示してある。(P38-39)</p>
参考	防災や自然災害の扱い	あり	あり	あり	あり	あり	あり
	オリンピック・パラリンピックの扱い	あり	あり	あり	あり	なし	あり
	固定的な性別役割分担意識に関する記述等	なし	なし	なし	なし	なし	なし

